

Q17. 入社のきっかけを教えてください。

就活時の私の軸が、「仕事を通して生活の豊かさでより多くの人々を笑顔にしたい」というものだったのですが、タカショーの企業としての考え方が庭を部屋の1つと捉えて、デザイン性にこだわった商品で庭がある生活の心地よさ、庭文化を国内外に伝えていくという考えだったので、私の軸が実現できそうだなということ。国内外に対してお仕事ができるということ。そういう理由からこの会社を選びました。

Q18. 入社されてどのくらいですか。

入社して6ヶ月目になります。

Q19. どのようなお仕事をされていますか。

海外のAmazon、コストコなどのお客様に対して商品の特徴や魅力を伝える商品提案書という資料を英語で作るなどの企画をしつつ、商品画像の修正などの主に海外営業のための販売促進をしています。

Q20. 英語は勉強されてきたのですか。

大学で少し。専攻はデザイン系だったのですが、英会話の学校に通って英語を並行して勉強していました。将来のことを考えてというのもあったのですが、元々は英語に興味があって、また海外の日本とは違う文化にも興味があったので、英語を話せるようになって自分の意見を伝えられたらいいなと思い始めました。

Q21. お仕事の魅力ややりがいについて教えてください。

私が作った資料を海外営業の方に使って頂くことで、商品の魅力をお客様に伝えるために貢献できることが仕事の魅力です。営業の方たちに資料を「使いやすい」「分かりやすい」と言って頂けることが、とても嬉しくやりがいを感じています。

Q22. お仕事をする中で充実感があるのはどんな時ですか。

大学でデザインと英語学んできて、それを仕事で使っているのですが、やはり仕事になると求められる技術なども大学時代と比べると高いので、練習も必要になってきます。仕事をするのが少し早くなったとか、英語で自分の伝えたいことが会議で伝えられたとか、デザインソフトでできることが増えたなど感じる時はとても嬉しくて充実感があります。

Q23. 地元の和歌山に就職して良かったと思うことはありますか。

この会社に入ったのは地元だからという理由ではないのですが、やはり自分が慣れ親しんだ土地で働けるので、とても安心感があります。家族や友達の存在も物理的に近いので、新しい土地に住むと出てくる新しく全てのものが始まるというプレッシャーや不安がなく、自分の安心できる場所で新しいフィールドを広げていくという感じがあります。

Q24. 学生時代にしておいた方が良かったと思うことはありますか。

実際に私がしていたことになるのですが、何でも興味を持った時にそのままにするのではなく、メモなどを取って実際に行ってみるとか、やってみるということをやっておいた方がいいと思います。私が実際に就活時に体験したことなのですが、自分が将来何をしたいくて、何に興味があって、ということを自己 PR でも聞かれると思うのですが、それが日々の生活の中で埋もれてしまっているなど、すごく感じていました。なので、そういう自分の持った好気心をそのままにせず、深堀りしていくことが就活の時に役立つし、大学生活もさらに豊かにしていけるのではないかと思います。

Q25. 就職活動をする大学生にアドバイスをいただけますか。

ご自分がどういう大人になって、どういうお仕事がしたい、自分の人生の目標としてこうなりたい、という事をしっかり就活の時に向き合って考えるのが重要だと思います。